



祝 黄金花咲く交流の郷 わく
涌谷町二十歳を祝う会 **2**
Feb. 2025
No.835



2月号の主な掲載記事

- 令和7年二十歳を祝う会 P. 2
- 所得申告相談が始まります P. 8



黄金花咲く交流の郷 わくや
祝 涌谷町二十歳を祝う会



伏見夢希さん
 (4区)

佐々木魁さん
 (黄金区)

令和7年～この日を迎えられたことに感謝～

は た ち
涌谷町二十歳を祝う会

1月12日(日)に、涌谷公民館において、令和7年涌谷町二十歳を祝う会が開かれ、128人が対象のところ、105人(男性60人・女性45人)が出席。家族も同席し、見守る中、成人としての決意を新たにしました。

今回の二十歳を祝う会の対象者は、中学3年生のときに、コロナ禍が始まり、貴重な青春時代に制限のある生活を余儀なくされました。それでも当時を共に過ごした友人や恩師との再会を喜び合い、式典は厳粛に、その前後はにぎやかで、和やかな雰囲気で行われました。

幕末の志士・吉田松陰の言葉に「不安と生きるか、理想に死ぬか」という一節があります。理想を語るだけで人生を終えたくない。その思いは、私がこれまで7年間取り組んだ陸上競技の経験から確信に変わりました。競技生活の中で不安を感じた時とは、常に自分自身に挑戦している時でした。心身ともに成長できた実感できたのは、そんな不安との葛藤の末でした。自分の最大の敵は他ならぬ自分であり、何かを成し遂げるために努力するのも妥協するのも自分。それはこれからの人生においても同じです。夢をかなえるか、運命を切り開くか。その鍵を握るのは私自身の決断と行動に他なりません。





齋藤杏時さん
(9の2区)

佐々木悠貴さん
(1区)

代表4人(右写真)に聞いた
二十歳の記念の一問一答

- Q1 二十歳の抱負を一言で。
A1 Compass of My Heart自分を信じて邁進します!(齋藤杏時さん)
- Q2 二十歳になり、誰に感謝していますか?
A2 これまでの自分に関係してきたすべての皆さん。(佐々木悠貴さん)
- Q3 涌谷町のこんなところが好き!
A3 歴史的に見たら、やはり金が採れたことです。友人に、よくつきみちをオススメしてます!おいしいので、ぜひ!(伏見夢希さん)
- Q4 これからの涌谷町のためにできること。
A4 涌谷町のよさをアピールできます!金が採れたこと、駅が古風でカッコいいところ、東京に進学しても私は涌谷の話ばかりしています。(伏見夢希さん)
- Q5 今の夢は。
A5 世界を股にかけて活躍するディベロッパーの一員としてインフラ整備を通して世界をよりよくしたい。(佐々木魁さん)



私は、高校から仙台の学校に行き、今では東京の大学に通っています。夢を追いかけるためには、生活の根底にある法律を理解しなければ、夢を諦めることになるかもしれないと思法学部法学科に進学しました。夢を追いかけるために、遠回りすることを決断したのです。

自分が長く暮らしていた居心地の良い故郷を離れ、目標に向かって挑戦する決断は容易にすることはできなかったけれど、一生懸命取り組んだ部活動や受験、さまざまな学校行事に通じた経験が私の背中を押してくれました。この涌谷で学んだことはいつだって私たちの力の源であると改めて思います。

新成人代表の抱負を一部抜粋して掲載しています。

二十歳の記念に最高の笑顔



二十歳のフトレポート





りん
凛とした大人のたたずまい



二十歳の記念に
ド派手に登場



共に出場したりレレーメンバーで
久しぶりのバトンパス



笑顔花咲く二十歳を祝う会





宮城県交通安全ポスター作文コンクール 棟形咲耶さんが作文の部で入賞

令和6年度宮城県交通安全ポスター作文コンクールで、月将館小学校4年の棟形咲耶さんが小学校4～6年生作文の部で宮城県教育委員会教育長賞を受賞しました。棟形さんの作品「家族の思いやり」は、家族からの交通ルールに関する呼びかけを通して、交通安全の大切さや家族の思いやりを実感した様子が書かれており、作文の締めくくりでは、涌谷町交通死亡事故ゼロ日数の更新に向けて交通ルールを守ってほしいと呼びかけています。



これからもお元気で 満百歳おめでとうございます

11月26日(火)に、門脇達子さんが百歳の誕生日を迎えました。

満百歳をお祝いするとともに、敬老祝い金と祝詞を贈呈しました。当日は家族と一緒に祝いし、笑顔が浮かべてとてもうれしそうでした。健康の秘訣は、大好きな甘いものを食べることです。

どうぞこれからもお体に気をつけて、ますます長寿でありますよう、お祈りいたします。



新年の門出を祝して 新年祝賀会を開催しました

1月7日(火)に、わくや天平の湯で、令和7年の幕開けを祝う新年祝賀会を開催し、120人を超える参加者が親睦を深めました。

式典では株式会社ウェルファムフーズのブランド鶏肉「森林どり」を使った料理が振る舞われたほか、日本一のアマチュア腹話術師を決めるF-1腹話術グランプリエンターテインメント部門で優勝したカズちゃんによる腹話術も披露され、会場は大いに盛り上がりました。



交通安全や飲酒運転根絶を呼びかけ 涌谷町交通安全指導員が一日署長に

12月20日(金)に、涌谷町交通安全指導員の大平指導員が遠田警察署の一日署長に委嘱されました。大平指導員は長年にわたって交通安全教育や街頭指導を実施し、町民の交通安全意識の高揚に携わってきました。

同日にヨークベニマル涌谷店で開催された、遠田地区交通安全協会主催の「無事故でHappyサンタクロース作戦」では、買い物に訪れた人に反射材やチラシを配布し、交通事故防止や飲酒運転根絶を呼びかけました。



御神火に祈りをささげて
寒空の下で実施されたどんと祭と裸詣り

1月14日(火)に、城山公園で、令和7年のどんと祭が開催されました。

遠田商工会青年部や町内企業の若手を中心とした裸詣りの一行11人が、遠田商工会涌谷事業所から涌谷神社までの道のりを、太鼓の音色を響かせながら、厳格に巡行しました。どんと祭会場に到着後は、涌谷神社にお詣りし、御神火を取り囲みながら無病息災・家内安全など各々の所願成就を祈願しました。



涌谷駅周辺を明るくする会主催
涌谷駅前でライトアップイベントを開催

12月20日(金)に、涌谷駅周辺を明るくする会の皆さんによって、JR 涌谷駅前のヒマラヤスギにイルミネーションが施されたほか、花壇や街路に竹灯りが設置されました。

また、ライトアップ点灯に先立ち、ウェルファムフーズのブランド鶏肉「森林どり」を使った唐揚げや、ほうれん草・小ねぎなどの地場産品、牛乳消費拡大のためのパック牛乳などが振る舞われ、駅前の広場は30人ほどの観客でにぎわいました。



子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告
お片付け講座を開催しました

12月16日(月)に、町民医療福祉センター集団検診室で『お片付け講座』を開催し、講師に涌谷町で「咲く咲く香房」を主宰する田村さんをお迎えしました。講話では物との向き合い方や片付けのアドバイスを頂きました。短時間でも、少しずつ整理するところから始め、まずは小さなゴールを目指し、そして、それぞれの理想の暮らしに近づくこと、生きている間、一生続くお片付け…今日からできることを参加者それぞれが発見。講座後のティータイムでは、手作りの本格的チョコレートケーキを食べながら話もはずみ、リラックスタイムにもなりました。

遠藤^{とくお}^お 稔雄^{のの} 町長^{だけ} コラム^{はく}

災害と^{のの} 篋岳^{だけ} 白山^{はく} 祭^{さん}

寒さの中に陽ざしの強さを覚える2月となった。巳年は陽気胎動が盛んで雷、竜巻、豪雨、大雪など災害が起きやすい、と農事暦に記されている。事実、日本海側や北日本では大雪、南の方では強い地震も起きており、この一年の無災害を祈るばかりである。

1月の第4日曜日には恒例の篋岳白山祭が執り行われる。その中で稚児の放つ矢が的(鬼)に当たるか否かで1年の天候と作柄を占う行事がある。2月号のコラムには間に合わないが、良い卦が出てほしい。

《遠藤稔雄町長の主な公務(12月16日～1月15日)》

- 12月16日(月) 年末年始特別警戒出動式 (美里町)
- 12月20日(金) 鉄道整備促進に関する要望 (仙台市)
- 12月23日(月) 公共交通会議 (町内)
- 1月 6日(月) 交通指導隊出初式 (町内)
- 1月 7日(火) 新年祝賀会 (町内)
- 1月 8日(水) 令和7年度土地改良関係者新春懇親会 (仙台市)
- 1月11日(土) 2025年韓日交流新春のつどい および20歳のお祝い (仙台市)
- 1月12日(日) 二十歳を祝う会 (涌谷公民館)